

自衛隊の可能性・ 国際貢献の現場から

主催

自衛隊を活かす：21世紀の憲法と防衛を考える会

「自衛隊を活かす会」(略称)

〈 報 告 〉

「自衛隊を活かす会」は何をめざすか
スライド：21世紀の海外自衛隊のリアル
対テロ戦争における日本の役割 アフガンを事例に
カンボジアPKO派遣の経験と課題
南スーダンPKO派遣の経験と課題

(会場からの発言)

私の憲法9条部隊構想

柳澤 協二
半田 滋
伊勢崎 賢治
渡辺 隆
山本 洋
加藤 朗

元内閣官房副長官補、国際地政学研究所理事長

東京新聞論説・編集委員

東京外国語大学教授、元国連平和維持軍武装解除部長

元東北本部方面総監・第一次カンボジア派遣施設大隊長

元中央即応集団司令部

桜美林大学国際学研究所長代理、元防衛研究所員

ビデオ出演



南スーダンの自衛隊 (写真提供 / 東京新聞・半田滋)

日時：2014年6月7日(土)

午後1時半～4時(開場午後1時)

場所：岩波セミナールーム
(岩波ブックセンター3階)

* 地下鉄神保町駅 A6 出口より徒歩1分

会費：500円(資料代)



申し込み方法：ホームページ (<http://kenpou-jieitai.jp>) から。

(事前予約制)

* 会場の定員(75名)を超えた場合、お断りすることがありますので、あらかじめご承知ください。

「自衛隊を活かす：21世紀の憲法と防衛を考える会」とは？

シンポジウム当日に発足予定。自衛隊を否定するのではなく、国防軍や集団的自衛権に走るのではなく、現行憲法のもとで生まれた自衛隊の可能性を探り、活かすことを目的とし(設立趣意書参照)、議論の場を提供するとともに、提言活動などを行う。

呼びかけ人

柳澤協二(代表)(元内閣官房副長官補、国際地政学研究所理事長) / 伊勢崎賢治(東京外国語大学教授、元国連平和維持軍武装解除部長) / 加藤朗(桜美林大学教授、同国際学研究所所長代理)